

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	エスケープに関しては、さらに事故再発防止のためのマニュアルを作成する必要がある。	穏やかな生活の中で、ホームが居場所である場所となるように、温かい心のケアに努める。帰れない状況になった場合には、職員間の連携により、事故に至らないように敏速な対応が取れる。	エスケープに関するマニュアルを作成し、実践につなげる。	3ヶ月
2	11	現状より、さらに笑顔のあふれる職場になるように、テーマを決め実践をしていく。	入居者のケアと業務が的確に実践できることが、職員の満足度につながるため、チームプレイのもと、皆が笑顔で過ごせ、より充実した職場となるように実践する。	毎月、それぞれのフロアにおいて「笑顔のテーマ」を決め、実践する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。